



食物経口負荷試験を受けられる方へ



月日（日時）	／	／
経過（病日等）	検査当日	検査翌日
達成目標 	安全に検査を受けられるよう準備を整えましょう。	検査後の生活について理解しましょう。
検査	13時から30分毎に3回、経口負荷を行います。	
処置	- 適宜、口の周りにプロペト軟膏を塗り皮膚の保護をします。 - 検査終了1時間後まで酸素飽和度のモニターをつけます。 - 必要に応じて、血圧測定を行います。 - アレルギー症状が見られた場合、必要に応じて薬の内服や吸入・注射を行います。	午前中に医師の診察があります。 
薬	現在内服している薬を確認します。	
安静度	検査後2時間まではベッド上安静です。お手洗い以外はベッドの上で静かに遊びましょう。	制限ありません。
清潔	入院当日は、ご自宅で入浴を済ませてから病院へお越し下さい。	退院後は入浴できます。
食事	- 入院後、除去食の確認をします。 - 入院後は検査終了2時間後まで、負荷検査食以外は食べられません（水は飲んでも構いません）。 - 夕食から食事開始になる予定ですが、医師または看護師からあらためて説明いたします。	朝食は通常通り食べられます。 
患者様への説明 生活指導 	- 検査の同意書を確認します。 - 負荷食はご持参いただいたもので行います。 - 負荷試験中は必ず、お子様の側に付き添いをお願いします。 - お子様の異常に気づいた場合は、すぐにお知らせ下さい。	- 今後の方針については、後日外来で医師が説明します。 - 次回外来日について説明いたします。

※ 検査・経過については、現時点で考えられるものであり、今後検査・治療経過によって変更になる場合があります。